

『第7回三重中勢緩和ケア研究会』

日時 平成22年6月26日(土)14時00分～16時30分(13時30分受付)

会場 三重県総合文化センター 多目的ホール

プログラム

14:00～14:10 製品紹介 「持続性癌疼痛治療剤 ピーガード錠」について
田辺三菱製薬株式会社 学術担当

開会の辞 定本哲郎(藤田保健衛生大学 外科・緩和医療学講座 助教)

14:10～15:10 一般演題

司会 川上 恵基 (鈴鹿中央総合病院 副院長)
村木 明美 (済生会松阪総合病院 看護部)

演題1: 「病状の受容に向けたチームアプローチ
— うつ状態にある終末期胆管癌の一例 —」
西山 貴子 (藤田保健衛生大学 七栗サナトリウム 看護部)

演題2: 「行政、地域医療機関、緩和ケアチーム等の連携で在宅ケアが
可能になった潰瘍形成巨大腫瘤乳癌の一例」
松岡 みゆき (鈴鹿中央総合病院 緩和ケアチーム)

演題3: 「ふと思いつく事 ～ どうしたら良いのか? ～」
平野 博 (松阪市民病院緩和ケア病棟 内科部長)

15:10～15:15 休憩

15:15～16:30 特別講演

司会 平野 博 (松阪市民病院緩和ケア病棟 内科部長)

「がん医療における緩和ケアの役割 ～ スピリチュアルケアの実践から ～」

講師 さいたま赤十字病院 緩和ケア診療科部長
原 敬先生

閉会の辞 武重榮子 (藤田保健衛生大学 七栗サナトリウム 看護部長)

* 本会は日本緩和医療薬学会認定講習会(単位申請中)です。

参加申込 藤田保健衛生大学七栗サナトリウム内 七栗緩和ケアセミナー宛
(所属、参加者名、職種、連絡先を明記の上、FAXにてお申込み下さい)

FAX 059-252-1383

お問合せ 藤田保健衛生大学七栗サナトリウム内 七栗緩和ケアセミナー宛

電話 059-252-1555

共催 田辺三菱製薬株式会社

後援 三重県医師会、三重県看護協会、三重県薬剤師会、財団法人三重県健康管理
事業センター、三重県、三重県臨床栄養研究会、三重県医療ソーシャルワーカー協会